

入院診療計画書（頸椎内視鏡の手術を受けられる方へ）

ID番号 @PATIENTID
病名（他に考える病名）

氏名 @PATIENTNAME
様

症状

@PATIENTWARD
病棟

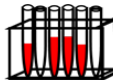
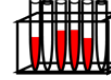
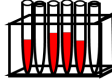
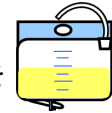
@PATIENTROOM
号室

担当医師 @USERNAME
印

担当看護師

担当薬剤師

その他担当者名 @SYSDATE

月日	手術決定から入院まで	手術前日	手術当日（前）	手術当日（後）	術後1日（ / ）	術後2日（ / ）	術後3・4日（ / ）	術後6～7日	術後8日
経過		入院 	手術室に入室します 	術後は病室に帰ってきます					退院 
目標		準備が整い、手術が うけられる 状態である			立つ、歩行する ことができる 	歩行距離を のばして いきましょう 			痛みがなく、通常の生活に 近づいたら退院可 能です。
検査	全身麻酔の検査 をします			帰室後 採血があります 	採血があります 		3日目に採血がありま す 	6日目に採血があります。 レントゲン・CT検査が あります  	
治療				酸素吸入をします 創の管・尿の管が入っ てきます	トイレにいける ようになったら尿の管を 抜きます 				
処置		リストバンドを つけます 腕に血液型と名前を 書きます	弾性ストッキングを両 足に履きます			創の管を抜きます。 翌日抜去部を 確認します 	歩けるようになったら、 弾性ストッキング は外せます	7日目ごろ、 創部の観察をします	
観察		体温・脈拍・血圧を 測定します		術後1・3・6時間後、 以降翌朝までは4時間 毎で血圧を測ります。	体温・脈拍・血圧を測定します 				
注射			点滴を行います 	抗生剤・痛み止めを 投与します	痛みのある時は 我慢せず、お知 らせください。 	食事が安定したら点滴を終了します			
内服	いつも内服し ている薬を 確認します 	いつも内服している 薬を見せて下さい。 薬剤師、看護師がお 薬の確認をします。	 医師から指示 のあった薬の み、少量の水 で内服します		 くすりの内服 を始めます				
食事		医師の指示の時間から 絶飲食になります 時間はわかり次第 お知らせします	絶飲食です （うがいや 歯磨きは 可能です） 	術後は許可があるまで 食べたり飲んだりでき ません	 朝から食事ができます				
行動					 体拭きを 行います	 シャワーが可能になります			
説明	手術の準備品の 説明をします 普段の生活状況について お話を伺います	手術の説明が あります  		術後の説明があります				退院の説明があります	 お大事に

注1）病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2）入院期間については現時点で予想されるものです。

注3）特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名： 続柄：

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号（N0.127） 承認月（平成20年5月9日）